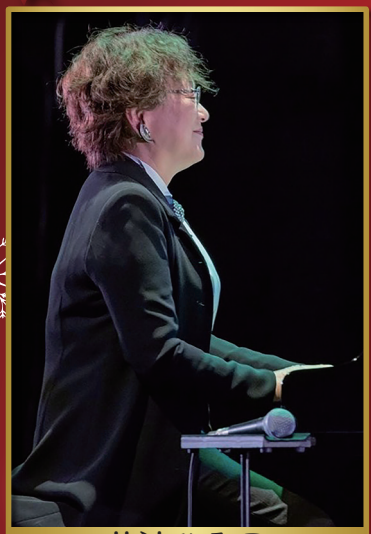
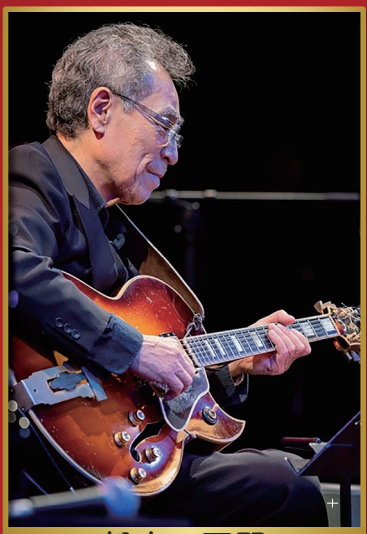
コウノトリ但馬空港

CHRISTMAS JAZZ CONCERT

クリスマス ジャズ コンサート


菊池ひみこ


松本　正嗣


Nandee（やびきあきこ）


井上　拓美


國清　晃生



鳥取大学Jazz&Fusion研究会

大西　虹汰
堀　響妃
森　和貴
宮野　怜
橋本　卓人
伊藤　卓実
矢倉　佑奈
荒井　蓮
宮藤　姫菜
加納　妃夏
村尾　柑奈
大滝　美紅


植野　友綺

2026.12.5（土）

開場／14:30
開演／15:00
（終演予定16:00）

コウノトリ但馬空港1階 多目的ホール

豊岡市岩井字河谷 1598-34

入場料 無料
全席自由席

主　　催／但馬空港ターミナル株式会社
お問合せ／但馬空港ターミナル株式会社　TEL.0796-26-1500

※ターミナルビル前駐車場は、航空機利用者用となっています。東側臨時駐車場をご利用下さい。

CHRISTMAS JAZZ CONCERT

演奏者プロフィール



クリスマス ジャズ コンサート

★菊池ひみこ　Pf.★

2011年より鳥取JAZZを主宰。2019年よりデトロイトジャズフェスティバルとの交流事業を開始。2024年より次世代育成の観点から次世代を担うジャズを学ぶ鳥取の若者たちとアメリカ若者との交流事業を開始。高校生４名、大学生4名がジャズの本場で本物のジャズに触れ、現地のミュージシャンと演奏し、大きなモチベーションと成果を持ち帰った。今年の今年9月には、鳥取の若手ミュージシャンとともに、自身のオリジナル曲をピアノトリオ編成で披露するステージに、デトロイト・ジャズ・フェスティバルで臨んだ。また、今年8月にはロンドンのクリスタル・パレス・ボウルで開催された「City Pop Festival」に「菊池ひみこ&FLYING BEAGLES」として出演し、約15,000人の聴衆を沸かせた。

★松本正嗣　Gt.★

1996年に、鳥取にライブハウス“After Hours”をオープン。2003年「しゃんしゃん祭り」の踊り歌として『しゃん しゃん しゃんぐりら』の補作・編曲を担当。2007年より“After Hours”を拠点に、鳥取の音楽文化の振興と後進の指導に努めると共に、演奏活動を続けている。「鳥取JAZZ」にも深く関わり、2019年にはデトロイト・ジャズ・フェスティバルとの交流事業に参加。同フェスティバルに2019年、2022年出演。今年8月、ロンドンのクリスタル・パレス・ボウルで開催された「City Pop Festival」に、「菊池ひみこ&FLYING BEAGLES」として出演。約15,000人の聴衆を沸かせた。鳥取のジャズの拠点となっているアフターアワーズ を経営しながら、後進の指導にあたっている。

★Nandee　Vo.★

米国ボストンのBerklee College of Music（バークリー音楽大学）パフォーマンス科卒業。ゴスペル、ジャズ、R&B、ポップスなど幅広いジャンルを歌うシンガー。帰国後は東京を拠点に活動し、日本武道館をはじめ数々のステージに出演。東京都のあいさつソング「あいさつは魔法の力」の歌唱を担当。2008年に兵庫県但馬地域へ拠点を移し、オリジナル曲「My Angel」がテレビ番組で特集される。2014年にはNHK神戸「ジャズライブKOBE」に出演。現在は「Nandee Music」を主宰し、シンガーとしての活動に加え、ボイストレーナー、ゴスペルディレクターとして幅広い世代を指導。地域の音楽文化の発展にも力を注いでいる。

★井上拓美　Tp.★

高校の吹奏楽部を経て鳥取大学Jazz&Fusion研究会でジャズに出会う。鳥取市内アフターアワーズを中心に活動。現在は「菊池ひみこグループ」「井上拓美Quintet」など様々なライブに出演している。また、鳥取大学Jazz&Fusion研究会の学生をフィーチャーする「鳥大JazzDay」を企画、後輩の指導も行っている。2024年にはアメリカ最大規模のデトロイトジャズフェスティバルに自身のリーダーバンド「The Bop's」で出演。翌年2025年にも「井上拓美Quartet feat.菊池ひみこ」として出演しており、同年、同バンドにてニューヨークの老舗ライブハウス「Ornithology Jazz Club」への出演も果たす。2026年1月、菊池ひみこから鳥取JAZZ実行委員長を引き継ぎ、より一層地元に根ざしたイベントを目指して日々活動している。

★國清晃生　B.★

中高と吹奏楽部でコントラバスを経験。そのあと鳥取大学Jazz&Fusion研究会でジャズに出会う。鳥取市内アフターアワーズでの様々なライブに出演すると共に、県外ジャズイベントにも出向き研鑽を積んでいる。また、2024年からデトロイト・ジャズ・フェスティバルに毎年出演しており、今年9月には「Himiko Kikuchi & Young Lions Trio」として3回目の出演を果たした。

★植野友綺　Ds.★

昨年、鳥取大学Jazz&Fusion研究会の部長を務め、引退後も後輩の指導やライブ出演を通じて、同研究会のレベル向上に日々貢献している。また、2025年に続き、今年9月には「Himiko Kikuchi & Young Lions Trio」として、2回目となるデトロイト・ジャズ・フェスティバルへの出演を果たした。演奏はデトロイトの地元テレビ番組でも大きく取り上げられ、注目を集めた。

★ビッグバンド紹介★

鳥取JAZZの中心メンバーで構成される「鳥取JAZZスペシャルクインテット」に、鳥取大学Jazz&Fusion研究会メンバーを加えた一夜限りのスペシャルビッグバンドです！学生のフレッシュな感性と、鳥取JAZZを支えるプロフェッショナルな演奏が融合し、この季節にふさわしい特別なステージを創ります。心温まるジャズのひとときをぜひお楽しみください。